

編集後記

すがすがしい新緑の候にやや厚みを増した第九巻第一号を発行することができてなによりもうれしい。おかげで、原稿の集まりもよく、今年も年二回刊の予定が実現できるやうである。

なほ、来春発行の第十巻第一号からは、従来のA5判をB5版の大版にし、毎号ソノシートをつけて、音楽関係の研究発表に便をはかり、あはせて楽の音や声の出る研究論集として、劃期的な編輯をする予定で、目下鋭意検討中である。もし、これが実現すれば、ソノシートによつて、国文関係でも、平曲や能楽、浄瑠璃あるいは朗詠などの録音もでき、今後本誌の内容充実をはかるとともに立体的な論集を出すことができるであらう。(田中)

編集委員

荒井貞雄
浜崎弥市
田中重太郎
塩野緑子
馬淵卯三郎

昭和三十七年六月十日 印刷
昭和三十七年六月十五日 発行 第九巻 第一号

大阪市東区本町四丁目

編集兼 相愛女子大学
発行者 相愛女子短期大学

京都市東山区東大路松原上ル

印刷所 協和印刷株式会社
電話代表⑦七二一一三

大阪市東区本町四丁目

発行所 相愛女子大学
相愛女子短期大学

電話大阪(261)〇〇三九四番(代表)
八八八〇番(昼・夜間)